

アウトリーチ(訪問支援)研修

研修生⑩
特定非営利活動法人
ピアサポートネットしづや



実地研修先:NPO法人ピアサポートネットしづや
研修期間:平成25年9月30日～平成25年10月11日

NPO法人キャリア・デザイナーズ

NPO法人ピアサポートネットしづやについて

ピアサポートとは

ピア：同等の同僚、仲間（ナナメのつながり）
同じような立場の人によるサポート

ピアサポーターとは

1対1の関係づくり

（寄り添う、信頼関係を築く、気持ちを引き出す）

年齢は違っても、1人の人間として対等（指導や助言
といった上下の関係ではなく、対象者の意思を尊重し、
その力を信じて、一緒に考え行動する存在）

専門の相談員より親身に考えてくれる

自然な対応、心に寄り添う

『ピアサポートネットしぶや』の アウトリーチの考え方

一般的課題

「アウトリーチ型」支援を必要とする困難なケースでありながら自らは支援を受けに来ない要支援者とのつながりにくい

渋谷における利点

ピアサポート活動が単独で行われるのではなく、様々な地域に根ざした取り組みやそこに関わる組織や人による多角的なネットワークにつながって行われることにより、自ら相談に来ないようなケースであってもアウトリーチを行う接点をつくるのが可能になっている。

アウトリーチ訪問同行の感想

【事前情報】

渋谷区内に住む、祖母と2人暮らしの少年(中学生)宅を訪問同行

- ・家庭内暴力あり
- ・両親とは別居

【結果】

祖母、本人と対面できた

【感想】

バスケットボールをしている時やピアサポートネットで過ごしている表情とはまた違って見えた。フスマにカッターのようなもので切り刻んだ跡があった。どこか、人の愛情を求めているようなそんなことを感じた。

地域に根ざした活動

スキルアップ研修

連携団体：青山学院ヒューマンイノベーションコンサルティング株式会社

居場所支援

ピアサポーターとの雑談

原宿フライン



廃校の体育館にてバスケットボール活動
(地域の大人たちが見守っている)

地域の公園ボランティア



地域連携による就労準備



地域企業訪問

渋谷はるのおがわプレーパーク



遊びと自然の融合を目指した活動

第7回全国家庭教育支援研究協議会



学校・家庭・地域の協同で支え合う親子の豊かな育ちと成長

豊かなつながりの中での家庭教育支援の充実のために

- ◆ 日本の赤ちゃん寝る時間遅い
- ◆ 子供の孤食
- ◆ 自然体験活動減少など家庭背景が厳しい子ども
- ◆ 閉塞した母親増えている

「子育てしんどい」→社会背景の問題でもある
地域の仕組みづくりの見直し
自分の子育て体験を共有する

家庭訪問による効果的な家庭教育支援の充実に向けて

経済困難→ネグレクト、虐待につながる

- ◆ 教材、本などの不足
- ◆ 挑戦する機会が失われる
- ◆ 公的サービスが受けられなくなってきた（税金減）

自分たちでやる→地域のつながり

- ◆ ユニバーサル支援
- ◆ 家庭訪問
- ◆ 地域支援チーム

パネルディスカッション

豊かなつながりの中での家庭教育支援の充実

コーディネーター：大阪府立大学教授

パネリスト：NPO法人ピアサポートネットしぶや理事長 他4名

行政がつくるネットワークと地域でつくるネットワークとは違う

地域目線でつくるネットワークが大切

ボトムアップの地域づくり

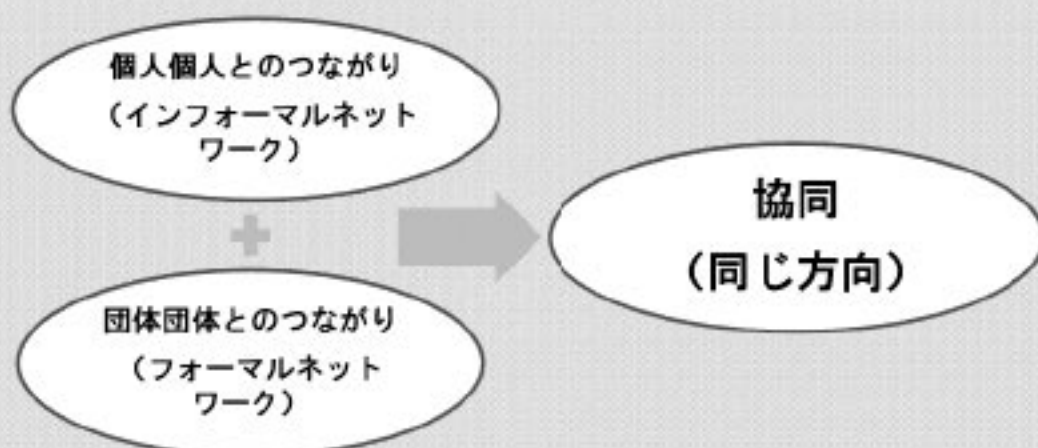
チームネットワークを有効にするポイント

- ◆ 個を活かした活動
- ◆ 組織を活かした活動
- ◆ 全体に共有するプロセス

お互いの限界を知って、専門機関とつながる
自分達がどこを担っているのか

まとめ

◆ ネットワーク



- ◆ ボトムアップの地域づくり
- ◆ コーディネータカ